

シンポジウム「 震災とセーフティ・ネットを考える～人間と地域復興の視点から～」  
の開催について

1. 主催 日本学術会議法学委員会「不平等・格差社会とセーフティ・ネット」  
分科会、金沢大学、輪島市、輪島市社会福祉協議会
2. 日時 平成 19 年 11 月 18 日 (日) 10:00 ~ 12:00
3. 会場 輪島市ふれあい健康センター (輪島市河井町 2 - 287 - 1)
4. 開催趣旨 震災に対するセーフティ・ネットの構築を、被災住民との交流の中  
で考える
5. プログラム

司会：井上 英夫 (金沢大学法学部教授・日本学術会議連携会員・法学委員会「不平等・格差社会とセーフティ・ネット」分科会委員長)

10:00 報告 「震災居住～阪神淡路・新潟県中越・能登半島地震の経験をふまえて」  
早川 和男 (神戸大学名誉教授)

10:30 報告 「市民主体の復興計画を考える」  
水野 雅男 (地域づくりコーディネーター)

10:50 報告 「住民ニーズと生活の復興～仮設住宅入居者の間取調査をふまえて」  
井口 克郎 (金沢大学大学院人間社会環境研究科大学院生)

11:05 復興に向けての参加者との意見交流

事前申込みは不要です。

【お問合せ先】

能登半島震災調査研究事務局 (井上英夫研究室内)

担当：人間社会環境研究科大学院生(博士後期課程)井口 克郎

電話：076 - 264-5380 (研究室)

FAX：076 - 264-6012 (研究室)

Mail：[pyon1222@siren.ocn.ne.jp](mailto:pyon1222@siren.ocn.ne.jp)(井口)